

12 月 25 日：VN 指数は新システム稼働で上昇 (VN-Index +1.32%)

- 韓国取引所 (KRX) の新システムが本日から稼働することから、VN 指数は前営業日の終値を大きく上回って取引を開始した。
- 大型株を中心とした買いからはじまり、その後、相場全体に好調な流れが広がった。ただし、HOSE からの正式発表は確認されず、投資家たちは続報を待ちつつ相場の上昇と資金流入は鈍化した。
- 後場にはいっても続報はなく、相場の変動は激しくなった。とはいえ、本日は一日を通してプラス圏での推移となった。
- 買い方が優勢だったことから、409 銘柄が上昇、78 銘柄が下落、92 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は前営業日比 22.7%増の 15.1 兆ドンに回復したものの、未だ本調子ではない水準。

VN30 指数の急進は日中徐々に鈍化 (VN-30 +1.31%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、29 銘柄の上昇を記録。下落銘柄は CVR (-0.25%) の 1 銘柄のみであった。
- 主な上昇銘柄は、MSN (+5.40%)が際立ち、PLX (+2.51%)、GAS (+2.41%)、VHM (+2.23%)などが続いた。

セクター・個別株の動き

- 紅海でのテロ問題が解決し、欧州とアジアを結ぶ貿易ルートが再接続される見通しとなった。このことから、物流関連銘柄の GMD (+6.88%)、HAH (+3.88%)、VOS (+6.31%)、PVT (+2.63%)といった銘柄が急騰した。
- HVN (+6.82%)は、年次株主総会が開催され、株価が警戒状態から解除されることから、ストップ高を記録した。

- 外国人投資家は1240億ドルの売り越し。HPG (+1.48%)が最も多く売られた。買い越し銘柄は、PVD (+1.80%)、BID (+1.77%)、CTG (+1.70%)とまんべんなく買われた。
-

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。